

感染症拡大警戒中！衛生検査で清潔なハンカチの持参などを確認しています。ご家庭でもお声がけください。

旭小ブログほぼ毎日更新中！最新情報はブログをご覧ください！



# 旭の子だより

～ かしこく やさしく たくましい 旭の子 ～ R8 No, 6 (2026. 10. 22)



## たくましくなるにはどうしたらよいか？

校長 半田幸弘

本校が目指す児童像は「かしこく やさしく たくましい旭の子」である。かしこい子を育てるには毎日の授業の充実や教員の指導力向上など具体的な手立てがすぐに思いつく。やさしい子を育てるにはまずは教職員が優しくあるべきだと思う。学級担任をやっていたときに感じていたことだが、私がした通りに子どもが行動する。特に褒め方、叱り方が担任に似てくるのである。その上で道徳教育の充実。道徳の本の中には素晴らしい説話がある。直接的な優しさだけでなく寛容であることも優しさにつながる。また、未完成の子どもたちの集団生活の中では様々なことが起こる。それを好機と捉え、優しさの大切さを説くことも多い。このようにやさしさを育む具体的な手立てはイメージできる。

さて、残るは「たくましい子」である。ここで言うたくましさとは心身のたくましさであり、心と身体のことであるが、私のかかりつけ医が「健康はこれまでの食生活で決まる！」とよく言っているが、大いに賛同できる。なので子どもたちには「あさごはん」を代表とした食育の大切さを伝え、たくましい身体作りを推進している。残るは心のたくましさである。現代の学校教育において、心のたくましさを育てる具体的な方法がすぐには思いつかない。

運動会練習たけなわ。校長室には旭の子のそろった声と先生たちの励ましの声(時には叱咤)が聞こえてくる。先日、学校を訪れた東京在住の方からこんなことを聞いた。お子さんの学校の運動会が、Sports Festival に変わり、徒競走やリレーなど順位が付く種目がなくなったとのこと。保護者への説明では、順位付けをすることで生徒に恥ずかしい思いをさせたくない、とのことらしい。確かに近隣の学校でも徒競走で明確な順位付けをしない学校もある。

僕が若年教師だった頃も同じような世論があり、都内の小学校で思いやりゾーンなるものがゴール前に設けられ、速い子は遅い子を待ち、全員でゴールする徒競走(競争と言ってよいかわからない!?)があった。当時勤務していた学校の職員会議で同じようにしたらどうかと提案した先生がいたことを今でも思い出す。もちろん、それはないでしょう！と反対した。



前を走る私、この5秒後に抜かれます

さて、そんな私の小学校時代の徒競走はというといつも最下位、ビリである。6年生の時はスタート直後にすぐ横の友だちが転倒をして「今年はビリではないかも！」との思いで一生懸命に走り、バックストレートまでは持ちこたえたものの第3コーナーでみごとに抜かれ6年間連続の最下位となった。母は「ははは、抜かれちゃったね、でも最後までしっかり走ってえらかった！根性がある」と笑っていた、それに呼応し、僕も笑って頭をかくしかなかった。

これ以外にも小学校3年生の運動会でクラスでただ一人スキップができなくてロボットのように跳ねる自分が恥ずかしかった。小学生時代鉄棒の逆上がりができなかった。のぼり棒で頂上に行けたことは一度もない。スイスイ昇る友だちを上に見て十数秒のぼり棒にしがみついていた。学校で恥ずかしい思いをしたと家で言うと、母は「おまえは根性があるから大丈夫！」といつも前向きな言葉をかけてくれた。

自分がたくましい心の持ち主とは思わないが、走るのが遅くてもスキップができなくても有意義な人生を送れている、苦手があった方が人生楽しいとも思える自分がいる。

今度の運動会で自分の思い取りにならず恥ずかしい思いをする子がいるかもしれない。そんな子への適切な声がけを先生方にしてもらおうと共に、ご家庭においても前向きな言葉がけをお願いしたい。その積み重ねが、「傷ついても折れずにしなやかに立ち直れる力(心理学ではレジリエンスというらしい)」を身につけた、たくましい子の育成につながると考えている。

# 教職員が校内で運動会に専念するためのお願いです！

## ～ 分散喫煙、太田バスターミナルへの駐車のおすすめ ～

旭の子がご家族に活躍を観てもらうため、11月7日(土)の運動会に向けてがんばっているところです。学校の一大行事とも言える運動会ですが、一昨年は、たばこの集団喫煙、昨年度は商業施設への駐車で、運動会中に教職員が現場確認に行つて対策を講じなければならない事態となりました。私たち教職員の仕事は学校管理下において子どもたちを教育、指導することです。保護者を指導することはできないので、対応に苦慮してしまふことがあります。どうぞ、運動会当日は保護者による公道での集団喫煙や商業施設への駐車がないようお願いします。

なお、9月18日付「運動会の実施について(ご案内)」に「駐車場は用意していません…」と案内させていただいた通り、保護者のための駐車場は用意しませんが、今年度は太田市より太田バスターミナル駐車場の認証機をお借りすることができました。必要に応じて空いていれば太田バスターミナル駐車場をご使用いただき、駐車券をお持ちください。運動会本部後方に設置する認証機に通すことで駐車料金が無料となります。



## ありがとうございます！

群馬セキスイハイム(株)様より、積水化学グループ創立80周年記念行事【グリーンブック・ギフトプロジェクト】の案内をいただきました。環境教育に関わる書籍10万円分を寄贈いただけるそうです。これらをいただくことで旭

積水化学グループは、社会課題・環境課題の解決に力を入れています。とりわけ、地球温暖化、資源循環などの環境課題の解決に力を入れており、これまでも、これからのサステナブルな社会づくりに貢献していきます。



の子が環境についてより関心を持ち、環境保護の大切さを考えると共にそのための行動ができる人になってほしいと思っています。

## かけっこ教室のおかげ

9月18日かけっこ教室が開催され、後日、以下の通り、上毛新聞にも掲載されました。

陸上競技の走跳投において地面から力をもらう、すなわち正しく走ることが好成績につながります。本かけっこ教室後に行われた太田市陸上記録会において旭の子が好成績を収め、9種目で入賞、10/28(県民の日)の県陸上記録会(前橋敷島公園)に7名が参加することとなりました。選手のみならず、がんばりましたね。かけっこ教室の先生方、ありがとうございました。

秋季上速報!!

|             |    |
|-------------|----|
| ★男子走り高跳び    | 5位 |
| ★男子走り幅跳び    | 2位 |
| ★男子1000m    | 1位 |
| ★"          | 2位 |
| 女子50mH      | 7位 |
| 男子50mH      | 6位 |
|             | 7位 |
| ★男子34×100mレ | 2位 |
| ★女子34×100mレ | 4位 |
| ★女子100m     | 7位 |

## PTA会員の皆様に感謝！

旭小の子どもたちのために旭小PTA会員の皆様から年2,400円の会費をいただいておりますが、その中から、子どもたちのよりよい環境のための修繕費として20万円をいただき、門の塗り替えと廊下壁の塗り替えを行いました。校内すべての壁とはいきませんが剥離が目立っていた2階通路北側などを中心にきれいにさせていただきました。また、かけっこ教室の講師謝礼や遠足等のバス運転手さんへの飲料代、旭農園運営費、金管バンドや陸上記録会練習用物品購入などに補助をいただいております。



それに加え、本校の懸案であった運動会の音響問題解決のためにPTA記念事業基金よりアンプと大型スピーカーをご寄付いただきました。これにより、運動会の音響が校庭の端までしっかり届くようになりました。運動会当日、使用しますので、ぜひ御体感ください。



## ＜半田のつぶやき～ブログ閲覧数～＞

900件、6年生修学旅行掲載時の1日のブログ閲覧数。修学旅行がほぼリアルタイムでわかるよう掲載した。保護者がたくさん見てくれてうれしかった。しばらく前のこと、閲覧数が1171件に急増した。理由がわからず怖かった。ネットで「旭小 校長」等を検索した。問題なし。自分が原因ではなさそう。若手教員が色々調べ、中部地方にある旭小の不祥事がわかった。閲覧数が増えるのはうれしいが、怖くもある。